



# 種足小だより

NO. 9 1月号  
令和5年1月1日  
在籍児童数136名

## 三兎を追え～学力、学校行事、学校の働き方改革～

校長 青木 久永

新春を迎え、皆様の御多幸と御健勝を心からお祈り申し上げます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

今年は卯年。卯年生まれば、もの静かで行儀がよく、上品で繊細。静かで落ち着いた生活を好むといえます。争いごとを好まず、聞き上手な人が多く、年上の人に可愛がってもらえる愛嬌があるそうです。

西洋の諺に「二兎を追う者は一兎をも得ず」があります。しかしながら、本校では、敢えて三兎を追います。これは、県立浦和高等学校の「少なくとも三兎(勉強・部活・学校行事)を追え」の理念に習ったものです。

2023(令和5)年、種足小学校の三兎とは、①学力、②学校行事、③学校の働き方改革の三つを指します。

学校の「当たり前」を抜本的に見直し、職員の時間外在校等時間を縮減します。「子供と向き合う時間」を確保し、学校行事を充実させ、重要課題である学力向上を図ります。詳細については、後日お知らせします。

さて、日本で一番有名なウサギと言えば、「因幡の白うさぎ」ではないでしょうか。サメをだました仕返しに毛皮を剥がれ、海の水で身体を洗って痛がる白うさぎに、大国主命(おおくにぬしのみこと)が蒲(がま)の花の上に転がるように教え、傷が癒されます。「因幡の白うさぎ」は、『古事記』に収められている物語で、日本神話の中でも、最もよく知られている物語の一つです。一度は絵本で読んだことがあるのではないのでしょうか。

文部省唱歌『ふるさと』にもウサギが登場します。冒頭の“うさぎ追いしかの山 小鮒(こぶな)釣りしかの川”を子供の頃は、「うさぎ美味しい(おいしい)」と思い込んでいた人も少なくないようです。「うさぎを追いかけたあの山、小鮒を釣ったあの川」と故郷の情景を懐かしんでいる童謡です。想像するに、山こそありませんが、昔の種足の原風景もこれに近いものがあつたのではないかと思います。私も小学生の頃、護岸工事がされる前の星川で、友達と鮒やハヤを釣り、金色の天然ウナギを捕って遊びました。時々、茶色い野ウサギも見かけましたが、非常に素早く、追っても捕まえることはできませんでした。

「走る」と言えば、東京箱根間往復大学駅伝競争(箱根駅伝)は、今やお正月の国民的行事です。この号が届く頃には、2023年の総合優勝校やシード校も決定しているかもしれません。予想では、駒澤大学、青山学院大学、順天堂大学などが有力と報じられていますが、結果は果たしてどうなる(なった)のでしょうか。

今は亡き、大女優の杉村春子(1906～1997)さんは、「走る」演技をする時に、役柄の年齢で走り方を演じ分けていたといえます。ある対談で、彼女はこう話していました。

「一番若い頃はアゴで走るんです。年齢がいくにつれて、胸から走る、膝から走る、腰から走る…」

箱根駅伝の選手は10代後半から20代前半の大学生ですから、当然「胸から」の年齢でしょう。選手たちは、1区間およそ20kmのために、青春を駅伝にかけて過酷な練習に励み、本番では厳しい自然と闘いながら、母校の襷をつなぎます。修学旅行で箱根を訪れた際、芦ノ湖畔にある箱根駅伝ゴール地点の石標、歴代優勝校が刻まれたモニュメントを見学しました。バス車内から見た5区山登りのコースは、急勾配のカーブの連続でした。体調が悪ければいつでもリタイアできる個人レースならば、棄権する選手が続出してもおかしくない熾烈さです。とても一人の力だけでは、ゴールまでたどり着くことはできないと実感しました。チームメイトとの堅い信頼の絆、支えてくれた家族や友達、関係者の熱い期待。様々な人生ドラマが幾重にも交錯し、テレビ画面に映し出される、それが箱根駅伝です。そのため、お正月はテレビの前から離れられません。

「山を制する者が箱根を制す。」登りの勾配はきつくとも、兎にも角にも2023(令和5)年という年を走り出さねばなりません。時に上半身が置いて行かれる、「腰から」世代のわが身ではありますが。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」という言葉を耳にします。3学期は学校行事も多く、進級や進学に向けて、月日が足早に過ぎて行きます。目指す学校像「夢や希望を育み 信頼される学校」の実現に向け、種足小学校に勤務できること、児童一人一人の成長に共にかかわれることに喜びと誇りをもち、知・徳・体の「生きる力」を育んでまいります。「脱兎のごとし」のように逃げることなく、困難な課題にも正面から向き合い、学校・家庭・地域がワンチームになって、三兎を追うべく、開校151年目も挑戦し続けてまいります。

最後に、杉村春子さんの名せりふを御紹介します。私も仕事で行き詰まった時に、幾度となく勇気と希望を与えてもらった言葉です。本年も引き続き、本校への変わらぬ御支援を賜りますようお願い申し上げます。

「誰が選んでくれたのでもない、自分で選んで歩き出した道ですもの。間違いと知ったら自分で間違いでないようにしなくちゃ。」

(文学座『女の一生』、杉村春子が演じる「布引けい」のせりふ)

## 【校内持久走大会の見守り協力】 ありがとうございました】

今年度の持久走大会も多くの見守りボランティア、保護者の皆様に御協力いただきました。今年度は、騎西南幼稚園も加わり幼小連携の持久走大会を実施しました。今年も平成国際大学の駅伝部に伴走をしていただきました。一人一人が近くで応援の声を聞き、最後まで諦めず走りました。5年生は、日を変えての実施となりましたが、意識を継続し最後まで頑張りました。応援の声の子供たちの力となりました。



## 【鼓笛試験を頑張っています】

来年度の新鼓笛隊の編成に向けて、鼓笛試験を行いました。休み時間、6年生の先輩に教わりながら、4、5年生は練習を頑張りました。3年生は、クラスでリコーダー練習を頑張りました。今後の活躍が楽しみです。



## 【音楽朝会にサンタとトナカイが・・・】

12/21の音楽朝会では、サンタクロースの指揮とトナカイ&豊川先生の伴奏に合わせて、全校で楽しく「赤鼻のトナカイ」を歌いました。今年もお世話になりました。新年もよろしくお願いたします。



## 1月の主な行事予定

日	曜	行 事 等
1	日	元日 冬季休業日(～1/9)
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	給食費等口座引落とし1回目
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	第3学期始業式 一斉下校 職員会議
11	水	給食開始 書きぞめ競書会
12	木	全身体測定 L昼休み(たねっと班遊び)
13	金	第4回PTA役員会 校内書きぞめ展覧会①
14	土	
15	日	
16	月	開校記念日 委員会活動 教育相談日 書きぞめ展覧会② 給食費等口座引落とし2回目
17	火	書きぞめ展覧会③ チャレンジプレテスト
18	水	
19	木	
20	金	ひまわり遠足
21	土	
22	日	
23	月	クラブ活動
24	火	加須市チャレンジテスト
25	水	
26	木	6年騎西中学校入学説明会
27	金	第3回学校評議員会
28	土	
29	日	
30	月	職員会議
31	火	不審者対応避難訓練

### 【2月の主な行事】

2日(木)5年校内授業研究会 3日(金)入学説明会  
4日(土)第3回PTA資源回収 5日(日)資源回収予備日  
10日(金)6年薬物乱用防止教室 13日(月)通学班編制  
16日(木)鼓笛引き継ぎ式 17日(金)学年末PTA  
24日(金)第2回学校応援団会議 28日(火)一斉漢字テスト

## 【ホームページのリニューアル】

12月から各校・園のホームページがリニューアルされ、種足小学校ホームページへのアクセス方法(URL及びQRコード)も変更となりましたので、お知らせします。学校での子供たちの様子を日々更新していますので、御覧ください。

[https://www.city.kazo.lg.jp/soshiki/kyouiku/kyouiku/tanadare\\_e/index.html](https://www.city.kazo.lg.jp/soshiki/kyouiku/kyouiku/tanadare_e/index.html)

